

昨年もお話ししましたが、毎年、12月4日から12月10日までの一週間は、「人権週間」となっています。1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択され、この日を「人権デー」としています。人権について、意識してねという日です。そして、その前の一週間を人権週間にしています。ですので、今は人権週間中です。

みなさんは人権について、日々の学級活動とか、道徳の時間などで学習していると思います。

① 人権とは、想像力を働かせて自分とは異なる人の立場になってみること。

② 「人権」とは、それがなくては人間が人間らしく生きることができないもの。などです。

クラスのみんなが学校に来て楽しいな、と思えることが一番身近な人権を大切にすることではないでしょうか。

先日、ある学年の保護者から、クラスの子から嫌なことを言われるので、子どもが学校に行きたくないと言っている、という相談を受けました。

何気なく、言い合いになって、相手が気にしていることを言ってしまうことがあると思います。でも、自分が言った一言で相手が学校に

来たくないとか、来られなくなってしまったら、はたして責任が取れるでしょうか。責任をとれる人はいないと思います。今でいえば、コロナウィルス感染症に家族が感染したり、自分が感染したりすることも増えています。まわりの友だちにそのことで嫌なことを言うのは絶対にやめてください。時々、とても汚い言葉を使っているのを聞くことがあります。言ってしまった言葉は元に戻すことはできません。言葉は言霊ともいい、魂が宿っていると言われています。悪い言葉を使えば悪いことが引き寄せられ、良い言葉を使っていれば、良いことが引き寄せられてきます。人権週間のこの機会に、自分が普段使っている言葉を一度、考えてみる機会にしてくれたら、うれしいです。